

休館日のお知らせ

●...図書室休館日

●...全館休館日

2017		8					AUG	
日	月	火	水	木	金	土		
			1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12		
13	14	15	16	17	18	19		
20	21	22	23	24	25	26		
27	28	29	30	31				

編集後記：私がいる係にあずちゃんという仲間が増えました！今月のとってもうれしいことの一つです。もう一つ、角野さんと目黒さんに良い茶葉で丁寧に入れたお茶を「美味しいお茶」と言ってもらえたこともとてもうれしかったです。

岐阜市立図書館

中央図書館	9:00 - 20:00	058-262-2924
分館	9:00 - 21:00	058-268-1061
長良図書室	9:30 - 17:00	058-233-8170
東部図書室	9:30 - 17:00	058-241-2727
西部図書室	9:30 - 17:00	058-234-1633
長森図書室	9:30 - 17:00	058-240-2702
柳津図書室	9:30 - 17:00	058-388-2026

<http://www.g-mediacosmos.jp/lib/>



GIFU CITY LIBRARY NEWS LETTER

8

2017

うれしい話 (>▽<)

先日、利用者の方から教えてもらった本がある。かわいい緑の表紙をよく見ると、益田ミリさん作『今日の人生』とある。

「ああ、そうでしたか。ついに本になったんですね。」と私。

本の中には岐阜編があり、著者が開館もないメディアコスモスの図書館（つまり、うちの中央図書館）を目指してやって来てくれて、3日間、毎日ずっとあれこれと図書館ライフを楽しんで帰っていったという話である。

オープン後のあわただしさと熱気が渦巻いていた一昨年秋のことだ。

著者がこの図書館に滞在することの気持ちよさをとてもシンプルに温かさをもって描いてくれたことが、どれほど私や職員、そしてボランティアの方々を励ましてくれたか。

私は彼女の作品がブログに掲載されたのを見て、心の中で涙ぐむくらいにうれしかったことを憶えている。

その作品が本になり、すでに新刊本として貸し出されていたことを知らなかった自分が少し恥ずかしい。

でも、「館長さん、これは館内にぜひ掲載すべきだよ。」とわざわざ提案に来てくれた市民の方がいたこともまたうれしかった。

著者、出版社の了解を得て、多くの市民の皆様に見ていただきたいと今考えている。

岐阜市立図書館 館長 吉成信夫



「調べもの」のコンビ お手伝い!

レファレンス

お寺の名簿としては、岐阜県仏教会が発行している『寺院名簿』があり、宗派名・寺院名・住持名・電話番号・住職名・電話番号などが載っています。

また『岐阜県宗教法人名簿』という資料もあり、宗教法人の寺院について知ることができます。

ただし、上記の二つの資料は出版年が古いいため、最新の情報を知らべたいときは、タウンページにも、岐阜市立中央図書館で郷土書架G181～187辺りに地方寺院誌などがあつめてあります。

調べたい寺院の名前と場所が分かっている場合、お寺のことをより詳しく知りたい場合は、岐阜市史や岐阜県史、各市町村史も参考になるかもしれせん。



これは、読書と同じく言葉に「終りの扉」があります。本を読むことは一方的に情報を手に入れたが、入った情報を自分以外の誰かに話してみたい、自分以外の誰かに話してみたい、自分以外の誰かに話してみたい、自分以外の誰かに話してみたい。

物語は家出と似ている。自分以外の誰かに話してみたい、自分以外の誰かに話してみたい、自分以外の誰かに話してみたい、自分以外の誰かに話してみたい。

家出という体感や思いを「家」に入れてお話しされまし。出」を例にこうお話しされまし。

振返ることができる。振返ることができる。振返ることができる。振返ることができる。

から終り、外に出た。外に出た。外に出た。外に出た。

家を帰ってくる。「帰ってきた家」。

旅は行ってみたい、自分自身を。旅は行ってみたい、自分自身を。旅は行ってみたい、自分自身を。旅は行ってみたい、自分自身を。

旅は行ってみたい、自分自身を。旅は行ってみたい、自分自身を。旅は行ってみたい、自分自身を。旅は行ってみたい、自分自身を。

旅は行ってみたい、自分自身を。旅は行ってみたい、自分自身を。旅は行ってみたい、自分自身を。旅は行ってみたい、自分自身を。

2周年記念イベント **子どもの宇宙とクラウドソーシング**

7月16日(日)、中央図書館が開館して2周年を記念して、『子どもの宇宙とクラウドソーシング』を開催しました。

ゲストは童話作家の角野栄子さん。クラウドソーシングは「クラウド」と「ソーシング」を組み合わせた言葉で、クラウドソーシングとは、インターネット上で、地理的に分散した人々の力を集めることで、課題を解決しようとするサービスのことです。

角野栄子さんはクラウドソーシングの第一人者として活躍されています。クラウドソーシングの第一人者として活躍されています。クラウドソーシングの第一人者として活躍されています。

角野栄子さんはクラウドソーシングの第一人者として活躍されています。クラウドソーシングの第一人者として活躍されています。クラウドソーシングの第一人者として活躍されています。

角野栄子さんはクラウドソーシングの第一人者として活躍されています。クラウドソーシングの第一人者として活躍されています。クラウドソーシングの第一人者として活躍されています。

角野栄子さんはクラウドソーシングの第一人者として活躍されています。クラウドソーシングの第一人者として活躍されています。クラウドソーシングの第一人者として活躍されています。

イベント 案内

8/18
(金)

第8回「みんなの図書館シアター」

14:00～(13:30 開場)

上映作品：「100回泣くこと」(2013年 日本 116分)
岐阜県出身の作家・中村航の同名小説を映画化した切ないラブストーリー。
大倉忠義/出演 廣木隆一/監督

場 所：ぎふメディアコスモス 1階 みんなのホール
定 員：200名
申 込：事前申込不要 ※当日午後1時より、ホール前にて整理券を配布
入場料：無料

8/27
(日)
9/10
(日)

「ものづくりの楽しさを体験しましょう！」

10:00～16:00

あなたのアイデアもプラスして、簡単でおしゃれな小物と一緒に作りましょう。

場 所：岐阜市立図書館 分館 ファッションライブラリー
申込み：不要
受講料：無料 (ただし材料費代として100円は別途負担)

8/28
(月)

みんなの図書館 おとなの夜学 第17回

岐阜市民の胃袋を覗く食の大冒険

ートキメキ!純喫茶団からガッテン!食堂団までー

19:00～20:30

場 所：中央図書館 金華山テラス
講 師：山本 慎一郎(食用油卸問屋)×田代 達生(銀行員)
定 員：50名
対 象：中学生以上(お子様連れはご遠慮ください)
申込み：中央図書館のカウンターまたはおとなの夜学 web サイトにて受付
<http://otonanoyagaku.net>

9/24
(日)

本 de 子育てカフェ～赤ちゃん編～

10:00～11:00

本の選び方や読み聞かせの方法について学べます。

場 所：ぎふメディアコスモス1階 かんがえるスタジオ
講 師：杉山喜美恵先生(東海学院大学短期大学部 教授)
対 象：乳幼児(0～3歳)を子育て中のお母さん、お父さんなど
受講料：無料 ※お子様も一緒に参加できます
申込み：8月27日(日)午前9時から中央図書館の窓口もしくは電話にて受付

「文学でさかのぼる岐阜ー現代文学から中古文学までー」

現代文学から中古文学までの岐阜を舞台にした作品から、岐阜のまちの変遷をたどる講座です。
第1回の講座は、第37回文学ライブとして特別な講演会となっております。

場 所：ぎふメディアコスモス1階 みんなのホール
定 員：先着200名(事前申込)
申込み：8月1日(火)午前9時から、岐阜市立中央図書館の窓口・電話にて受付開始
受講料：無料
講 師：三木 秀生氏(中部学院大学講師)
林 正子氏(岐阜大学副学長・地域科学部教授)
大野 鶴士(こくし)氏(獅子門道統第41世)
演 奏：金華篠笛の会、星空ラマン

※9/7は文学ライブとして、時間を30分延長

①9/7(木)	13:30～14:00 14:00～15:30	「金華篠笛の会」「星空ラマン」による篠笛演奏、ピアノとの合奏 「森田草平『煤煙』におけるく故郷」の原風景と原体験(林氏)
②9/21(木)	13:30～15:00	「山田智彦の作品にみる昭和期の岐阜」(三木氏)
③10/5(木)	13:30～15:00	「舟橋聖一『白い魔魚』における長良川と鶺鴒の魅力」(林氏)
④10/26(木)	13:30～15:00	『十八楼ノ記』を読み解く(大野氏)
⑤11/9(木)	13:30～15:00	「木曾街道藤栗毛と加納宿」(三木氏)
⑥11/16(木)	13:30～15:00	「今昔物語集と方県」(三木氏)

岐阜市立中央図書館 岐阜市司町 40-5
TEL: 058-262-2924
FAX: 058-262-8754
Eメール: library1@city.gifu.gifu.jp

岐阜市立図書館 分館 岐阜市橋本町 1-10-23
TEL: 058-268-1061

おすすめ 本

真夏の夜を
いつもより涼しく!

怖い絵 1～3

中野 京子/著 朝日出版社 (723ナ1～3)

西洋絵画に実は、“怖さ”も潜んでいることを知識として得ると、見方が変わってくるのではないのでしょうか。計60作品が登場しますが、歴史を含めた背景がわかりやすく紹介されています。

単に西洋絵画を鑑賞するだけではもったいない!



ジキルとハイド

ロバート・L・スティーヴンソン/著 田口 俊樹/訳 新潮社 (933.6 ステ)

ご存知の方も多いことと思いますが、二重人格の代名詞とも呼ばれる名作です。物語の中盤以降、ハイド氏の筆跡により新たな展開が繰り広げられます。そして最後は、ジキル博士の悲痛な叫びともとれる手紙により事件の真相が明らかになります。

思わず、“ゾッと”する方もいらっしやるのでは?

【新着図書】
九十九怪談 第10夜

木原 浩勝/著 KADOKAWA (147キ10)

九十九の怪談へようこそ!今宵も九十九の宴が繰り広げられます。何気ない生活の中にこそ、本当の恐怖が潜んでいるのかもしれない。著者渾身の最終作品。

第一夜から読んでも、途中から読んでも、楽しむことができます。



予約

1 我らがパラダイス

林 真理子/著 毎日新聞出版 Fハヤ

BEST

2 BUTTER

柚木 麻子/著 新潮社 Fユズ

3 アキラとあきら

池井戸 潤/著 徳間書店 Fイケ

5

4 劇場

又吉 直樹/著 新潮社 Fマタ

5 パーマネント神喜劇

万城目 学/著 新潮社 Fマキ

展示 PICK UP

中央図書館ヒストリー

中央図書館の展示グローブでは、開館2周年を記念して、これまでの歩みを楽しんで見ていただける展示をしています。

すぐろくになった「図書館のイベントアーカイブ」、「吉成カンチャウのメッセージ」や「オススメの本おみくじ」、「みんなのサードプレイストとして成長する図書館の木」を見に来てください♪



分館 NEWS

スキマ時間の見つけ方、使い方、ここにあります!



分館では、仕事に慣れ、少しの時間でも活用できないか?とお考えの方の為に、「スキマ時間の見つけ方、使い方」コーナーを設置しました。

内職、副業や資格の本、学習法の本など、「スキマ時間」を有効活用するための本を揃えています。

ほかにも分館には様々なビジネス書を揃えていますので、今年こそはスキルアップをしたい方や、自分の知識や経験を活かしてみたいという方にぴったりの本があるはずですよ。

是非分館にお越しください。